

# 三陸沿岸道路現場体験ツアーを開催しました

## 概要

三陸沿岸道路を構成する「気仙沼道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして、一日も早い開通を目指し事業を進めており、震災からの復興及び迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に貢献するものと期待されています。

この度、工事が進む気仙沼市内で夏休み中の小学生らを対象とした現場見学会を開催しました。

(仮称) 気仙沼湾横断橋の現場では現場見学のあと、鉄骨のボルト締め体験や橋脚の材料に絵などを描きました。また、(仮称) 気仙沼第2号トンネルの現場では、建設機械の試乗・操作体験や発破作業を体験しました。見学会後、参加者からは「こんな（大きな）音の所でやっているんだとびっくりしました。」「三陸沿岸道路が完成すると物流もよくなって復興がさらに進むと思うので、早く完成してほしいです。」「安全や環境に配慮して工事をしているのがよく分かりました」等の声をいただきました。

## 見学会の様子

開催日時：平成27年8月5日（水） 10:00～

開催場所：(仮) 気仙沼湾横断橋（気仙沼市川口）、(仮) 気仙沼第2号トンネル（気仙沼市唐桑町境）

参加人数：市内の親子12組30人



▲集合写真〔(仮称) 気仙沼湾横断橋〕



▲(仮称) 気仙沼湾横断橋現場見学



▲橋の材料にお絵かき体験



▲ボルト締め体験



▲集合写真〔(仮称) 気仙沼第2号トンネル〕



▲建設機械試乗体験